

礼 拝 説 教 要 旨

2012年6月24日

赤江弘之牧師

『使命のために造られた』

エペソ3：1～11

「人生を導く5つの目的」第5の目的

主イエスは、「あなたがこの世においてわたしに使命を与えられたように、わたしも彼らにこの世において使命を与えます」
ヨハネ17：18（Msg）

「ダビデは、その時代にあって神の目的に仕えた」

使徒13：36

「父がわたしを遣わしたように、わたしもあなたがたを遣わします。」

ヨハネ20：21（新改訳）

「最も重要なことは、私の使命、すなわち主イエスがお与えになった働きを全うすることです。それは、神の恵みについてのすばらしい知らせを人々に伝えることです。」
使徒20：24（NCV）

人生の第5の目的：すばらしい知らせを伝えること

「伝道」とは「すばらしい知らせ」という意味

1. 使命とは、「私の経験」分かち合うこと

「聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」
使徒1：8（新改訳）

「私たちが見たり、聞いたりしたすばらしいことを語らずにはいられない。」

使徒4：20

本当のあかし

- 正直さが大切。真理は、真実な生き方は私たちを自由にします。自由は人間の本来のあり方。
- また、多くの人が同じ問題に苦しんでいるからです。
- どうしたら正直になれるのか？自分の問題を認め、それと取り組み始めること。しかも一緒に励ましあい、理解し合う、ほんとうの仲間がいること。

2. 使命とは、私をはるかに超えたもののために生きること

「私たちの主イエス・キリストによって神が導いてこられた、あらゆる歴史に関する神のご計画がこれだったのです。」
エペソ3：11（GW）

「神のご計画の知恵とその広がりの大きさについて考えるとき、私は思わずひざをかがめ、天、地の創造主である父なる神に祈ります。」
エペソ3：14（NLT）

「私はあなたがたのために立てている計画を良く知っているからだ。—主のみ告げ— それはわざわいではなくて、平安を与える計画であり、あなた方に将来と希望を与えるためのものだ。」
エレミヤ29：19（新政訳）

3. 使命とは、神を意識して今を生きること

「その人がどのような人であっても、その人と共通の立場や話題を見つけようと努めます。そうすることでその人は私にキリストについて語る機会を与えてくれ、キリストがその人を救われるのです。」
Iコリント9：22b（LB）

「・・・神は誰一人として失われることを望んでおられません。すべての人の心と人生を変えられることを願っておられるのです。」
IIペテロ3：9（NCV）

「いのちを守ることにばかり、あくせくしていたら、かえってそれを失います。わたしと、この神のすばらしい知らせとのためにいのちを投げ出す者だけが、生きることの意味をほんとうに知ります。」
マルコ8：35（LB）